

## 3-2 外国人研究員招聘プログラム

アジア防災センターは、第1回専門家会議等におけるメンバー国との合意に基づき、メンバー国から研究員の受入れを実施してきた。現在までに合計25名を受入れており、メンバー国の人材育成と防災情報の収集に努めている。また、2004年1月に開催された第6回アジア防災センター国際会議では、これまでのメンバー国研究員のネットワーク化が提案され、今後も各国の防災力強化に貢献していくことが期待されている。

本プログラムによるこれまでの研究員受入れ状況について以下に説明する。

### (1) 韓国

- シム・キー・オウ研究員
- 派遣時の役職：韓国行政自治部・国立防災研究所研究官（干ばつ担当）
- 期間：1999年8月～10月
- 日本の干ばつ対策についての調査実施。韓国の干ばつ対策の紹介のほか、近年にベトナム、パプアニューギニアなどで発生した干ばつ災害につき調査報告した。

### (2) ベトナム

- ゴ・バン・シン研究員
- 派遣時の役職：ベトナム農業省堤防洪水管理局災害管理センター・エンジニア
- 期間：1999年12月～2000年3月
- ベトナムの防災法制度及び洪水災害に関する情報提供のほか、日本の洪水対策について調査及び関係機関訪問実施。水災害に関し京都大学防災研究所室教授、戸田助教授より指導を受けた。

### (3) ネパール

- レクナス・ポカレル研究員
- 派遣時の役職：ネパール内務省災害救援部スタッフ
- 期間：2000年1月～5月
- ネパールの防災法制度及び災害情報提供のほか、日本の土砂災害対策について調査及び関係機関訪問実施。京都大学防災研究所中川助教授より指導を受けた。
- ヒマラヤのチョロルパ氷河湖決壊洪水対策に関し報告したほか、名古屋大学大気水圏科学研究所上田教授（雪氷圏変動）より指導を受けた。

### (4) スリランカ

- ニマル・ヘティアラチ研究員
- 派遣時の役職：スリランカ社会福祉省社会福祉部次長（災害救援対策担当）

- 期間：2000年4月～10月
- スリランカ国家災害対策基本法案や自然災害の状況について報告した。また「持続可能な開発」と防災の関係に強い関心があり、名古屋の国連地域開発センター及びアジア防災センターにおいて研究員と意見交換を行った。

#### (5) バングラデシュ

- バブル・アクタル研究員
- 派遣時の役職：バングラデシュ財務省所管パリ・カルマ・サハヤク基金総務担当次長
- 期間：2000年5月～11月
- バングラデシュ防災制度及び災害情報提供のほか、同国の地域における女性小規模事業支援融資の防災における意義を報告した。また同国は有数の洪水被災国のため、建設省（現国土交通省）や河川情報センターにおいて日本の洪水対策及び河川管理について概要を学んだ。

#### (6) スリランカ

- チュラナンダ・ペレーラ研究員
- 派遣時の役職：スリランカ社会福祉省・国家災害管理センター次長
- 期間：2000年11月～2001年4月
- スリランカの自然災害情報をはじめ、防災法制度、国家災害管理センター等の組織について報告。また同国に必要な防災教育訓練マニュアルも作成。

#### (7) アルメニア

- リプシマ・バルダニヤン研究員
- 派遣時の役職：アルメニア国家地震防災研究所（NSSP）・所長秘書
- 期間：2001年3月～6月
- アルメニアのスピタク地震をはじめとする自然災害のほか、NSSPなど防災組織について報告した。また日本の防災事情調査のため内閣府、兵庫県及び静岡県など防災関係機関を訪問した。

#### (8) パプアニューギニア

- フィロメナ・ミリア研究員
- 派遣時の役職：パプアニューギニア国家災害管理局（NDMO）・教育研修担当官
- 期間：2001年6月～12月
- パプアニューギニアのアイタペ津波やラバウル火山噴火をはじめとする最近の自然災害のほか、NDMOなどの防災組織について報告した。日本の津波防災対策を調査のため三陸地方などを訪問した。また、同国の防災研修マニュアルも作成した。

**(9) カンボジア**

- ソー・バン・ヒーン研究員
- 派遣時の役職：カンボジア国家災害管理委員会（NCDM）・事務局長秘書官
- 期間：2001年6月～12月
- カンボジアの洪水災害とその対策及びNCDMについて報告した。日本の洪水対策調査のため兵庫県神谷ダムや木曾三川流域を訪問した。また、日本の防災対策調査のため内閣府、NHK、日本赤十字社などを訪問した。

**(10) バングラデシュ**

- モハメッド・アティクザマン研究員
- 派遣時の役職：バングラデシュ地域行政トレーニングセンター（BPATC）・副課長
- 期間：2002年1月～7月
- バングラデシュのサイクロンや洪水災害など自然災害の現状及びBPATCのトレーニングについて報告した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJICA防災行政管理者セミナーに同行し、日本の防災事情を包括的に調査した。さらに富士常葉大学でバングラデシュの防災体制について講演した。

**(11) アルメニア**

- ティグラン・サイヤン研究員
- 派遣時の役職：アルメニア国家地震防災研究所（NSSP）南部地区作業部会・部会長
- 期間：2002年2月～8月
- アルメニアのスピタク地震後の耐震建築についてなどの震災対策や、NSSPの活動について報告した。また日本の震災対策調査のため兵庫県のフェニックスプラザ、震動実験施設など防災関係機関を訪問した。さらに富士常葉大学でアルメニアの防災体制について講演した。

**(12) カンボジア**

- クン・ソーカ研究員
- 派遣時の役職：カンボジア国家災害対策委員会 副委員長補佐官
- 期間：2002年7月～12月
- カンボジアのトンレサップ湖の増水やメコン川の洪水とその対策について報告した。日本では、滋賀県を訪問し、自国の洪水対策の参考とすべく琵琶湖の治水事業や周辺の植林事業について学んだ。また各国防災レポート（カンボジア編）を作成した。

**(13) インド**

- ヴェド・パーカッシュ・パスリジャ研究員

- 派遣時の役職：インド内務省（防災局）局長補佐
- 期間：2002年10月～12月
- グジャラート地震の被害やインドの防災システムについて報告した。また自国で災害対策センターを設立するための見本として、兵庫県災害対策センター、人と防災未来センター、本所防災館など防災関係機関を積極的に訪問した。その他、各国防災レポート（インド編）を作成した。

#### （14）ネパール

- デイリ・プラサッド・シワコティ 研究員
- 派遣時の役職：ネパール内務省 課長（災害管理担当）
- 期間：2003年1月～6月
- 近年の首都カトマンズでの洪水や地方で頻発する土砂災害の現状と防災プロジェクトを報告した。さらにネパールの防災体制について山口大学で講演した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJICA防災行政管理者セミナーに同行し、日本の防災事情を包括的に調査した。その他、各国防災レポート（ネパール編）を作成した。

#### （15）モンゴル

- ボロルマー・ボルケー 研究員
- 派遣時の役職：モンゴル自然環境省 運営戦略計画課 担当官
- 期間：2003年1月～6月
- モンゴルの干ばつ、雪害、森林火災の現状と家畜への被害等について報告した。また、政府の防災担当組織や所属する自然環境省について報告するとともに、ADRCのウェブサイトのデータベースを更新した。さらにモンゴルの防災体制について山口大学で講演した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJICA防災行政管理者セミナーに同行し、日本の防災事情を包括的に調査した。その他、各国防災レポート（モンゴル編）を作成した。

#### （16）ラオス

- ヴィライポン・シソムバン 研究員
- 派遣時の役職：ラオス労働福祉省社会福祉部国家防災室研修室長
- 期間：2003年7月～12月
- ラオスの洪水や森林火災の現状と防災体制について報告した。京都大学防災研究所斜面災害研究センター、仁川地すべり資料館、土木研究所、国土技術政策総合研究所、気象庁、国際協力機構（JICA）、東京大学、本所防災館などを訪問し、洪水について調査した。その他、各国防災レポート（ラオス編）を作成した。さらに富士常葉大学でラオスの防災体制について講演した。

**(17) インドネシア**

- ソバルナ・ラックマン研究員
- 派遣時の役職：インドネシア火山/地質災害研究所研究員
- 期間：2003年7月～9月
- インドネシアの土砂災害を中心とした自然災害状況について報告した。また、都大学防災研究所斜面災害研究センター、仁川地すべり資料館、土木研究所、国土技術政策総合研究所を訪問し、日本の土砂災害対策を調査した。

**(18) インド**

- オーム・プラカッシュ研究員
- 派遣時の役職：インド内務省技官（防災担当）
- 期間：2003年10月～12月
- オリッサ・サイクロンやグジャラート地震等近年のインドの災害状況を報告した。また、気象庁、国際協力機構（JICA）、東京大学、本所防災館などを訪問し、地震対策について調査した。さらに富士常葉大学でインドの防災体制について講演した。

**(19) タジキスタン**

- ラフモノフ・スフロブショ研究員
- 派遣時の役職：タジキスタン緊急事態省コンピューター専門家
- 期間：2004年1月～6月
- サレ氷河決壊の被害やカザフスタンの土砂災害状況について報告した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJICA防災行政管理者セミナーに同行し、日本の防災事情を包括的に調査した。

**(20) ベトナム**

- グエン・タン・フーン研究員
- 派遣時の役職：ベトナム農務省洪水台風管理専門家
- 期間：2004年2月～6月
- ベトナムの近年の洪水被害やハノイ近郊の治水について報告した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJICA防災行政管理者セミナーに同行し、日本の防災事情を包括的に調査した。

**(21) 中国**

- ユアン・イー研究員
- 派遣時の役職：中華人民共和国民政部国家防災センター災害情報部研究員
- 期間：2004年7月～10月
- 中国の災害及び防災体制について報告した。また内閣府、国土交通省、消防庁等

---

の中央政府及び兵庫県を訪問し、日本の防災体制について包括的に学ぶとともに、特に災害情報システム及び住民啓発について調査した。

#### (22) ラオス

- ボアシー・タマサック 研究員
- 派遣時の役職：ラオス労働福祉省社会福祉部国家防災室情報管理官
- 期間：2004年7月～12月
- ラオスの洪水及び渇水災害について報告した。また内閣府、国土交通省、消防庁等の中央政府及び兵庫県を訪問し、日本の防災体制について包括的に学ぶとともに、台風23号による豊岡水害及び新潟中越地震の被災地調査に参加した。

#### (23) インド

- シャム・スンダー 研究員
- 派遣時の役職：インド内務省国家防災課主任経済調査官
- 期間：2004年10月～12月
- インドのグジャラート地震、オリッサを襲った超大型サイクロンによる被害について報告した。また内閣府、国土交通省、消防庁等の中央政府及び兵庫県を訪問し、日本の防災体制について包括的に学ぶとともに、台風23号による豊岡水害及び新潟中越地震の被災地調査に参加した。

#### (24) カンボジア

- ロス・ソーバン 研究員
- 派遣時の役職：カンボジア国家防災委員会防災顧問官
- 期間：2005年1月～6月
- カンボジアの洪水災害と国の防災体制について報告した。また JICA 防災行政管理者セミナーに同行し、内閣府、国土交通省、消防庁等の中央政府及び兵庫県等を訪問し、日本の防災体制について包括的に学んだ。日本の防災に関する法体系及び制度について調査する。

#### (25) ネパール

- バル・バハドゥール・マラ 研究員
  - 派遣時の役職：ネパール内務省防災係防災担当官
  - 期間：2005年1月～6月
  - ネパールの洪水及び地滑り災害について報告した。また JICA 防災行政管理者セミナーに同行し、内閣府、国土交通省、消防庁等の中央政府及び兵庫県等を訪問し、日本の防災体制について包括的に学んだ。日本の地方自治体における防災体制と活動について調査する。
-